



クリーンアップ。

ひぬま

Vol.38

2018.9

<http://www.hinuma-network.jp>

ネットワークだより

平成30年度 ひぬま流域クリーン作戦を実施しました

平成30年7月14日(土)、「ひぬま流域クリーン作戦」を実施しました。当日は、朝早くからの実施にもかかわらず、本ネットワーク会員をはじめ、涸沼流域の団体・事業所の皆様、さらには地元住民・生徒の皆様など、552名の方々にご参加いただきました。

涸沼自然公園駐車場において、谷萩会長、茨城町の小林町長の挨拶の後、涸沼自然公園から親沢公園方面コース(約3.5km)、広浦公園コース(約4.0km)、公園外周コース(約3.0km)、若宮方面コース(約4.0km)の4コースに分かれて、沿道や湖畔のゴミ拾いを行いました。

清掃活動の結果、総重量90kgを回収しました。また、昨年度に引き続き、日本釣用品工業会に協賛いただいて水中の清掃も行いました。

近年、「あまりゴミが落ちていなかった」という感想が多く寄せられます。これは、クリーン作戦を続けたことにより、ゴミを捨てない意識が多くの方に浸透し、また、ゴミを捨てさせない環境ができてきたのではないのでしょうか。

ご参加いただいた皆様の「美しい涸沼を守りたい」という気持ちが、流域にお住まいの方々はもちろんのこと、県内外から訪れる多くの観光客の方々に届くことを願いながら、今後も涸沼の水質浄化に向けた活動を実践してまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。お忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございました。



開会式



清掃中

ご参加いただいた団体・事業所

(※敬称略・順不同)

- 大涸沼漁業協同組合
- 株式会社ニコン水戸製作所
- 茨城日化サービス株式会社
- 株木建設株式会社茨城本店
- エディファミリー
- 株式会社フットボールクラブ水戸ホーリーホック
- はつらつサークル
- 大洗くらしの会
- 自然観察クラブ
- 東京海上日動火災保険(株)茨城自動車営業部
- 勇成会あさひの家
- 勇成会ユーカリの里
- 茨城町立青葉中学校

- ラムサール条約登録湿地ひぬまの会
- 公益社団法人茨城県水質保全協会
- 板橋精機株式会社
- 株式会社水戸工業
- 株式会社常陽銀行
- 特定非営利活動法人エチオピア未来のこども
- 宇野建設工業株式会社
- イオンリテール株式会社イオン笠間店
- さわやかエコの会
- 有限会社 藤屋
- 勇成会ありすの杜
- 水戸明社
- 茨城町立明光中学校

- チャレンジいばらき県民運動
- 株式会社フジクリーン茨城
- 有限会社水戸環境センター
- 水戸工機株式会社
- 茨城県信用組合奥谷支店
- 大洗町食生活改善推進員連絡会
- 大洗地区涸沼浄化対策協議会
- イオンタウン水戸南
- 茨城ボランティアU.D.監視員
- 株式会社タガー・ジャパン
- 勇成会なの花
- 特定非営利活動法人
ひぬま生態系再生プロジェクト

ご協力ありがとうございました

平成30年度 定期総会を開催しました



平成30年度定期総会

平成30年5月22日(火)、いこいの村涸沼(銚田市)において、平成30年度定期総会を開催いたしました。

総会では、平成29年度事業報告・決算報告、平成30年度事業計画案・予算案について審議が行われ、すべての議案が承認されました。

講演会では、茨城大学准教授の加納 光樹氏、茨城大学技術補佐員金子 誠也氏から、「涸沼の魚たちの今昔」というテーマで、涸沼での昔からの魚類研究

の歴史や現在の魚類相などについてご講演いただきました。

今年度は、引き続き以下の事業を実施してまいります。皆様のご参加をよろしくお願いいたします。



水質浄化啓発講演会

〈平成30年度 事業計画〉

広報啓発事業

- ① 水質浄化ポスターの募集及び展示
- ② ひぬまフォトコンテストの実施
- ③ 広報紙の発行(年2回)
- ④ ホームページの運営
- ⑤ ひぬま環境フォーラムの実施
(※11/23(金)開催)
- ⑥ 水質浄化キャンペーン
(※流域市町単位で実施)



実践活動事業

- ① ひぬま流域クリーン作戦の実施
- ② ひぬま流域ウォッチングの実施
- ③ 環境イベント等への参加
- ④ 水質浄化功労者の表彰
- ⑤ 一斉清掃活動の実施
(※流域市町単位で実施)
- ⑥ 学校における環境学習活動への支援



第17回世界湖沼会議(いばらき霞ヶ浦2018)情報

本県で23年ぶり2回目となる、第17回世界湖沼会議(いばらき霞ヶ浦2018)がつくば国際会議場で開催されます。

会議のテーマは「人と湖沼の共生—持続可能な生態系サービスを目指して—」で、生態系サービス(自然の恵み)を将来にわたって持続的に享受するためには、どのようなことに取り組むべきなのかについて、住民、農林漁業者、事業者、研究者、行政など湖沼に関わりを持つ全ての人々が、情報の共有、意見交換を行います。

湖沼の環境問題を解決するには、県民の皆様一人一人のご協力が欠かせません。

会議へは当日参加も可能です。県内に居住・通勤若しくは通学している方は県民特別料金で参加できますので、興味のある方は是非、ご参加ください。

なお、詳しい情報については「第17回世界湖沼会議(いばらき霞ヶ浦2018)」のホームページをご覧ください。

(<http://www.wlc17ibaraki.jp/>)

会期 平成30年10月15日(月)～19日(金)

会場 つくば国際会議場 ほか

(単位:円)

		当日参加料金	通し参加料金	一日参加料金
区分	一般		20,000	5,000【県民1,000】
	学生(大学生・院生)		12,000	3,000【県民1,000】
	同伴者(親族)		4,000	1,000

※高校生以下(学生証の提示が必要)は無料です。



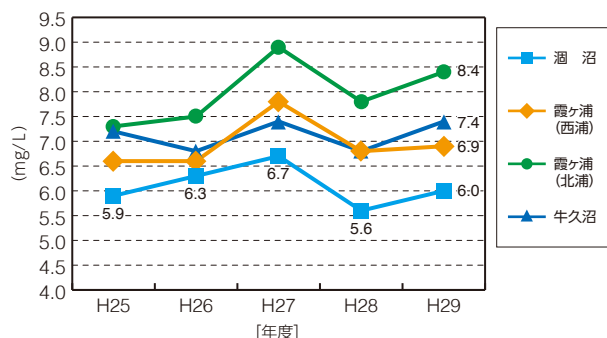
Q1. 世界湿地の日は何月何日?

A1. 2月2日(1971年2月2日にラムサール条約が採択されました。)

平成29年度溜沼の水質・溜沼流入河川の水質について

～茨城県県民生活環境部環境対策課～

湖沼及び県内湖沼のCOD（年平均値）



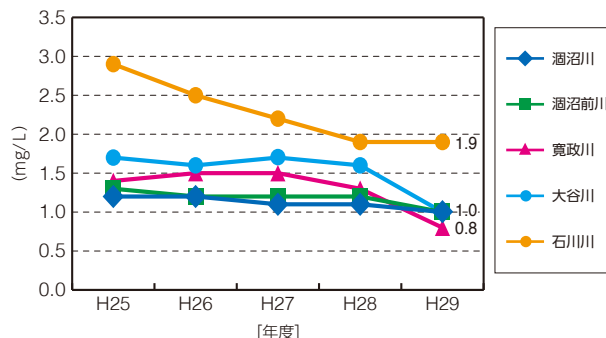
平成29年度の潤沼の水質については、COD(※1)が6.0 mg/Lであり、平成28年度と比較すると上昇しましたが、長期的には横ばいです。

なお、霞ヶ浦は西浦 6.9 mg/L と北浦 8.4 mg/L、牛久沼は 7.4 mg/L でした。

※1 COD (化学的酸素要求量) とは… 湖や海の汚れの程度を表す代表的な指標。数値が高いほど、汚れが大きい。

※2 BOD (生物科学的酸素要求量) とは… 川の汚れの程度を表す代表的な指標。数値が高いほど、汚れが大きい。

流入河川BOD (年平均値)



湖沼に流入する主要5河川の水質については、BOD(※2)が湖沼川、湖沼前川、寛政川、大谷川で平成28年度よりも低下しました。



茨城町立大戸小学校の取り組み

私たちの大戸学区には、茨城町の北西部に位置し、米作やトウモロコシ、トマトなどの作物を育てていたり、酪農で牛を育てていたりする昔ながらの風景が広がる地区が多くあります。また水戸医療センターの周辺には住宅地が広がり、大型ショッピングモール等も建設され、開発が進んでいる地区もあります。



全児童で年2回実施している大戸クリーン作戦では、9つの地区に分かれてゴミ拾いをし、普段歩いていて見過ごしてしまいそうなゴミがたくさん見つかります。そこで、第4学年の総合的な学習の時間では、地域の自然環境に目を向けて学習をしています。

今年度も霞ヶ浦湖上体験学習に参加し、生活排水が水質汚染のもとになることや水中のプランクトンについて学びました。また、学校の近くを流れ



る涸沼前川の水質調査とクリーン作戦も実施しました。昔は泳いだり、たくさんの魚やホタルが見られたりしたそうですが、現在は水が汚れていたり、ゴミが捨ててあったりと、とても泳ぐことはできません。

学習を通して、児童の「大戸の自然を守りたい」という思いは段々に強まっており、自分たちの取り組みや学習したことを地域に発信して、少しでも大戸の環境を大切にできるよう実践を続けていきたいと思っています。



Q2. 洩沼川で唯一あるダムの名前は？

A2. 飯田ダム（笠間市）です。

クリーンアップひぬまネットワーク事業のお知らせ

◆ 第18回 ひぬま環境フォーラム

日 ち 平成30年11月23日(金・祝日)

場 所 いこいの村潤沼(鉾田市)

内 容 **第1部**

水質浄化ポスター入賞者表彰式
第12回ひぬまフォトコンテスト
入賞者表彰式
平成30年度水質浄化活動
功労者の表彰式

第2部 水質浄化啓発講演会

第1講演

茨城県立茨城東高等学校

『茨城町を元気に!!!～茨城東高校の ECO 活動～』

第2講演

東京大学大気海洋研究所 助教 猿渡 敏郎氏

『汽水湖潤沼(ひぬま)に棲む魚たち

～体験! 魚にタッチしてみよう!!～』

協力: アクアワールド大洗

是非ご参加
ください

※講演会の内容については、当ネットワークのホームページをご覧ください。事務局までお問い合わせください。

「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しています

クリーンアップひぬまネットワークでは、イオングループが実施している「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加しております(登録店舗:イオン笠間店)。このキャンペーンは、毎月11日にレジ精算時に受け取った黄色いレシートを、地元ボランティア団体など応援したい団体の投函BOXへ入れると、お買い上げ金額合計の1%がボランティア団体などに品物で寄贈されるものです。

平成30年度は、軍手を贈呈いただき、今年の「ひぬま流域クリーン作戦」

(7月14日実施)で活用させていただきました。

ご協力ありがとうございました。

ご協力ありがとう

ございました。

今後ともよろしく

お願いいたします。



読者プレゼントクイズ

6			9			3	5
	2	1			7	9	
3				4		1	6
		3	4				8
7	5				2		
			1	7		3	5
8		9		1			3
	3				8		9
4		6		9			2

「ナンバーナイン」に挑戦

タテの各9列・ヨコの各9行・3マス×3マスの各9ブロックに1から9の数字が重複しないように入ります。4つの□に入る数字の合計はいくつになるでしょうか。

正解者の中から抽選で5名の方に「オリジナルエコバック」を、10名の方に図書カード(1,000円分)をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしております。

【応募方法】

郵便はがきに、「クイズの答え・住所・氏名・電話番号・メッセージ」をご記入のうえ、下記のネットワーク事務局までお送りください。

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※ 平成30年10月31日(水)の消印有効です。

★前回の解答…ネットワークだよりVol.37ナンバーナインの答えは「21」でした。

61通の応募があり、うち正解は59通でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

オリジナルエコバック



読者の声

～みなさまから寄せられたメッセージをご紹介します～

★ 潤沼は、たくさんの人の支えの中にあるのだと改めて考えさせられました。環境をもっとよりよくするために努力している人たちを見習うことと同時に、自分の日々の生活を見直していくべきだと思いました。

★ 潤沼の美しさを保っていくことが大切だということが分かりました。これからも今のきれいが未来に残るように人々の努力を続けていくことが必要だと思います。

★ 自然環境保全に対する高い意識を持つには学校の授業の一環として環境について考える時間を作ることはとても大事だと思う。

★ 河川の環境を守って、いつまでも汚染されない自然豊かな潤沼であってほしいです

たくさんのメッセージ
ありがとうございました



■ 発行: クリーンアップひぬまネットワーク事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978-6(茨城県県民生活環境部環境対策課内) TEL 029-301-2968

